

科目名	金融論		
授業形態	講義	学年	2
開講時期	2022年度 前期	単位数	2
担当教員	伊鹿倉 正司		
内容および計画	<p>これから社会に羽ばたく皆さんにとって、金融という社会の仕組みは、皆さんの夢の実現を手助けしてくれる「天使」になるかもしれませんが、皆さんを苦しめる「悪魔」になるかもしれません。本講義では、皆さんの今後のライフイベント（結婚、出産・子育て、住宅購入、退職など）や仕事を念頭に置き、どのように上手く金融と付き合っていくかを講義していきます。</p> <p>また講義では、金融の本質についても講義していきます。世の中には金融に関する情報があふれていますが、いま正しい情報が明日には間違った情報になりうるのが金融の世界です。目の前の情報にとらわれるのではなく、その背後にある物事の本質を理解することが何よりも重要です。例えば講義では、皆さんに馴染みがある「預金」についても触れますが、なぜ銀行は私たちからお金を預かるのでしょうか。その経済学的理由を理解することが、真の意味で金融を理解したことになります。</p>		
1	講義ガイダンス（講義の概要説明、履修上の注意、成績評価など）、金融取引とは何か		
2	貨幣とは何か		
3	金利とは何か		
4	金融取引の阻害要因－マッチング問題・ニーズの違い－		
5	金融取引の阻害要因－貸し倒れリスク－		
6	金融取引の阻害要因－貸し倒れリスクの原因とその克服策－		
7	金融システム－銀行システムと市場システム－		
8	主な預金取扱金融機関		
9	銀行の役割－預金業務－		
10	銀行の役割－企業向け貸出業務－		
11	銀行の役割－個人向け貸出業務－		
12	銀行の役割－為替業務－		
13	証券会社の役割－証券市場を中心に－		
14	証券会社の役割－債券市場を中心に－		
15	金融の将来像－情報技術（IT）と金融の融合について－		
教科書			
	タイトル	著者名	出版社
教科書は使用しません。講義中に参考資料を配布します。			
参考書	皆さんから要望があれば、いくつか紹介をします。		
成績評価			
	評価方法	割合(%)	
	レポート課題	45	
	定期試験	55	

学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会における金融の存在意義や役割を理解できるようになること。 ・ 様々な金融機関が提供している金融サービスを知り、自らのライフイベントに合った金融サービスの選択を将来的にできるようになること。
先修条件	特にありません。
実務経験	
その他	特にありません。